



アートスパークホールディングス株式会社

2016年12月期 第3四半期 決算説明補足資料







メ 1.業績ハイライト

	1-1.追	上 括預3	真信益	!書・	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	2
	1-2.追	E結貸 信	昔対照	表・	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	(1)
	1-3.事	業セク	ブメン	/ 卜別	損	益	の状	況	•	•	•	•	•	•	•	4
* 2	.事業も	2グメン	ント別	の概	況											
	2-1.ク	7リエ-	イター	サオ	<u>°</u> —	 	事業	•	•	•	•	•	•	•	•	5
	2-2.	コンテン	ンツン	'リコ		ショ	ョン	·事	業	•	•	•	•	•	•	6
		II/UX≣														
※ 3	.今期 <i>0</i> .	主要加	色策・	• •	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	8
* 2	ご質問、	お問い	ハ合わ	せ、	免	責導	事項	等	•	•	•	•	•	•	•	1





1-1.連結損益計算書

単位:千円

	其	※ご参考			
	2015年12月期 第3四半期	2016年12月期 第3四半期	前年同期比	2015年12月期 通期	
売 上 高	3,131,059	3,046,535	△2.7%	4,156,911	
営業利益	△463	487,279	黒字転換	88,488	
経常利益	△23,650	457,193	黒字転換	62,226	
純 利 益	△40,239	382,061	黒字転換	34,791	

■業績の概況

・売上高 : 連結孫会社の売却等により前年同期84,523千円減少

・営業利益:前年同期487,742千円増加

・経常利益:営業外費用で支払利息、為替差損等、合計33,753千円により457,193千円の経常利益

・純利益 : 子会社株式売却損、投資有価証券評価損、税金費用、非支配株主帰属当期純利益等により 382,061千円の純利益

- トピック(2016年7月~9月)
- ・クリエイターサポート事業及びUI/UX事業を中心に注力
- ・第3四半期会計期間における孫会社株式会社エイチアイ関西の株式譲渡により、第3四半期以降の財務諸 表には同社を含まず





1-2.連結貸借対照表

単位:千円

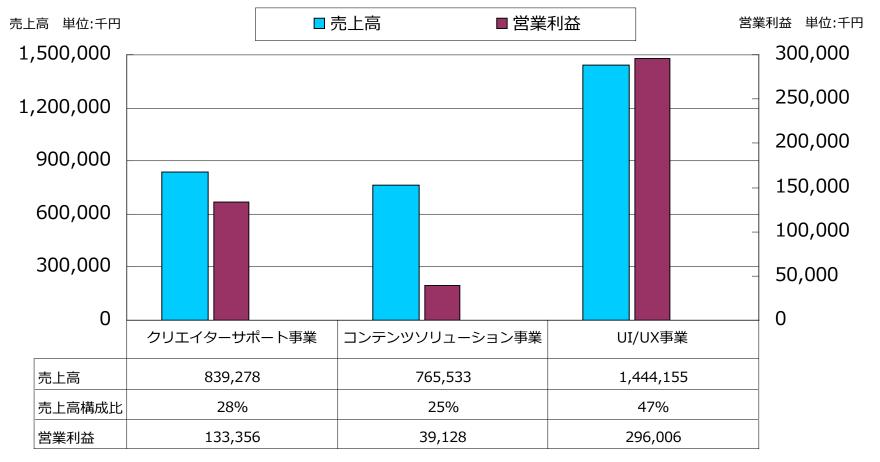
		会計年度末 =12月末日)	当連結会計年度第3四半期末 (2016年9月末日)			
	金額	構成比	金額	構成比	前期末増減額	
流動資産	2,085,545	57.9%	2,462,078	66.1%	376,533	
固定資産	1,514,332	42.0%	1,263,061	33.9%	△251,270	
繰延資産	3,043	0.1%	1,217	0.0%	△1,826	
資産合計	3,602,921	100.0%	3,726,357	100.0%	123,435	
流動負債	975,882	27.1%	728,841	19.6%	△247,040	
固定負債	187,233	5.2%	150,023	4.0%	△37,209	
負債合計	1,163,115	32.3%	878,865	23.6%	△284,250	
純資産合計	2,439,806	67.7%	2,847,492	76.4%	407,686	
負債・純資産合計	3,602,921	100.0%	3,726,357	100.0%	123,435	

■主な増減の内容

- ・資産の部:現金及び預金の増加+660,963千円、売掛金の減少-201,405千円、仕掛品の減少-45,861千円、ソフ トウエアの減少 – 158,466千円、ソフトウエア仮勘定の減少 – 26,357千円、投資有価証券の減少 – 45,187千円
- ・負債の部:未払法人税等の増加+21,601千円、買掛金の減少-82,499千円、短期借入金の減少-34,973千円、1 年内返済予定長期借入金の減少-55,102千円、長期借入金の減少-40,505千円
- ・純資産の部:ストック・オプション権利行使により資本金・資本剰余金の増加+63,348千円、四半期純利益計上に より利益剰余金の増加+368,646千円



1-3.事業セグメント別損益の状況



■売上高

- ・クリエイターサポート事業が16.0%増加、コンテンツソリューション事業は9.5%減少、UI/UX事業 は7.6%減少
- ■営業損益
- ・クリエイターサポート事業、コンテンツソリューション事業、UI/UX事業、それぞれ増益





2-1.クリエイターサポート事業

単位:千円

	期間比較(1月~9月)					
	2015年12月期 第3四半期 2016年12月期 第3四半期		前年同期比	2015年12月期 通期		
売 上 高	723,645	839,278	16.0%	964,642		
営業損益	107,154	133,356	24.5%	135,304		

■業績の概要

売上高では、対前年同期で115,633千円の増加となり、営業損益では、対前年同期で26,201千 円の増加となりました

- ■トピック(2016年7月~9月)
- ・「CLIP STUDIO PAINT」シリーズが、KADOKAWA Contents Academyタイ校、専門学校 HAL東京・HAL大阪・HAL名古屋において教材として採用
- ・「CLIP STUDIO PAINT」の累計出荷本数が200万本を突破
- ・創作活動支援サイト「CLIP」の登録者数は69万人を突破 (9月末時点)





2-2.コンテンツソリューション事業

単位:千円

	期間比較(1月~9月)					
2015年12月期 第3四半期		2016年12月期 第3四半期	前年同期比	2015年12月期 通期		
売 上 高	843,892	765,533	△9.5%	1,154,718		
営業損益	12,327	39,128	217.4%	6,190		

■業績の概要

売上高では、対前年同期78,359千円減少となり、営業損益では対前年同期26,801千円の増 加となりました

- ■トピック(2016年7月~9月)
- ・ Webブラウザ上で作動する電子書籍ビューア「BS Reader for Browser」が、iPhone/iPad 向け最新OSのiOS10に対応
- ・株式会社リブレのスマートフォン用電子書籍サイト「リブレブックス+」に、これまでの 「コマビュー形式」に加えて「ページビュー形式」のストリーミング配信が開始





単位:千円

	其	間比較(1月~9月)	※ご参考		
	2015年12月期 第3四半期	2016年12月期 第3四半期	前年同期比	2015年12月期 通期	
売 上 高	1,563,521	1,444,155	△7.6%	2,070,184	
営業損益	△152,673	296,006	黒字転換	△88,351	

■業績の概要

7月に構造改革の一環として、連結孫会社株式会社エイチアイ関西の保有全株式の譲渡、当第 3四半期以降は連結範囲から除外、売上高では、対前年同期119,365千円減少となり、営業損益では、対前年同期448,679千円の増加となりました

- ■トピック(2016年7月~9月)
- ・The Linux FoundationのプロジェクトAutomotive Grade Linux(AGL)の加盟メンバーに対し、HMIの基盤であるUIオーサリングツール「exbeans UI Conductor」の開発評価のための試使用ライセンスの提供を開始
- ・カナダ大使館にて開催された「QNX/BlackBerry Technology Solutions Forum」に出展し、QNX Neutrino RTOS上に「exbeans UI Conductor」を用いて作成したメータークラスター及びランタイムソフトウェアを移植し、リアルなメーター、警告灯・表示灯の動作に関するデモを実施





3.今期の主要施策

1.グループのソフトウェアIP開発を加速するため、グループ 各社をまたぐ開発マネージメントの深耕



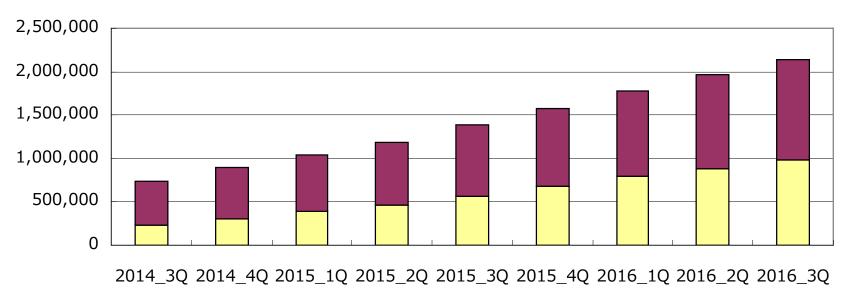
- 2.引き続き、経営効率向上に注力し、更なる構造改革を実施 ArtSpark HD Inc.
- 3.CLIP STUDIOの開発・提供を継続し、ユーザー数を グローバルで拡大 (// クリエイターサポート事業)
- 4.CLIP STUDIOプラットフォームを活用したコンテンツ制作 ・流通・再生にまつわるサービスの提供
 - (佩コンテンツソリューション事業)
- 5.自動車向け自社IP製品ビジネス(HMI・テレマティクス)の 更なる拡大 🔼 UI/UX事業)



3-3.クリエイターサポート事業

「CLIP STUDIO PAINT」言語別累計出荷状況





「CLIP STUDIO」の海外展開は2013年第3四半期より開始、英語、繁体字、フランス語、 スペイン語・韓国語と多言語に対応

- ■トピック(2016年7月~9月)
- ・セルシスが「BCN ランキング」グラフィクスソフトウェア部門において、2016 年上半期 販売数量1位を獲得



3-4.コンテンツソリューション事業

クリエイターに必要な"すべて"をつなぐ

ソフトウェア

プロセス

環境

サービス

情報・コンテンツ

2D・3D・電子書籍で培った ノウハウの融合により、 クリエイターに新たな価値を提供

> 全世界・マルチデバイス等 でユーザーを拡大





3-5.UI/UX事業

exbeans UI Conductor (エックスビーンズ ユーアイ コンダクター)



UI Conductorは組込HMIを開発するための統合的なソフトウェア群です。 ツール上で素材配置、インタラクション設定、アニメーション設定をオーサリング した、プロジェクトデータを実装環境上で量産開発することができます。

3D機能の強化とマルチプレビューの対応などの新機能を盛 り込んだ最新バージョンをリリース



3-5.UI/UX事業

exbeans Affinity (エックスビーンズ アフィニティ)





新たに提供を開始する、Webアプリケーションプラットフォーム

テレマティクスサービス(自動車等に携帯電話等を利用してサービスを提供するこ と)を始めとした様々なサービスを実現するための汎用ライブラリであり、また柔 軟なサービスアプリ開発に耐えられるコアライブラリです。Webアプリケーション プラットフォームとして利用することで、容易に情報配信や更新、情報収集が可能 です。





【IR窓口】

Tel: 03-6820-9590 Email: ir@artspark.co.jp 本資料は、当社の事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘 することを目的としたものではありません。また、本資料は決算データ・会社データについては2016年9月30日現在のデータに 基づいて作成されております。本資料に記載された意見/予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全 性を保証し又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。